



# World Food Programme

## 略歴

ラミロ・ロペス・ダ・シルバ  
事務局次長

ラミロ・アルマンド・デ・オリベイラ・ロペス・ダ・シルバは 2010 年 3 月、WFP 国連世界食糧計画の事務局次長(渉外担当)に就任しました。

事務局次長就任以前は、WFP 支援業務副最高責任者 兼 緊急支援活動責任者を務めていました。

ロペス・ダ・シルバは、1985 年、アフリカの角(広域)・サヘル地域の干ばつ危機発生時、物資輸送調整官として WFP でのキャリアをスタート。その後は、エチオピア、パキスタン、アフガニスタン、イラク、アンゴラ、スーダンなど、多数の支援活動において上級管理職を歴任。1998 年～2002 年には輸送・物流部長を務め、2001 年～2002 年にはアフガニスタン危機担当 WFP 事務局長特使を兼任しました。2004 年には WFP 駐スーダン代表に就任。2006 年以降はローマ本部に戻り、輸送・調達局長を務めました。

WFP でのこうした経験に加え、ロペス・ダ・シルバは、2002 年～2004 年、イラクにて国連事務次長補兼人道調整官として活躍。2004 年には、国連人道問題担当事務次長上級顧問に就任しました。

WFP 入職以前、ロペス・ダ・シルバは 1975 年～1983 年、モザンビークでモザンビーク・港湾鉄道公社 (CFM) に勤務。港湾設備保守のエンジニアとしてそのキャリアをスタートさせましたが、1978 年には CFM 南部の責任者として 17,000 人の部下を持ち、1 億ドルを越す予算を管理するまでになりました。

モザンビーク生まれ、ポルトガル国籍。モザンビーク大学で電気工学修士を取得。既婚、5 人の子供の父。

May 2010



World Food Programme

wfp.org/jp